

第7次埼玉県地域保健医療計画（県央保健医療圏）取組状況（No.1）

重点取組	生涯を通じた健康づくり対策
目標	生活習慣病予防など地域での健康づくり対策を推進し、住民が生涯を通じて健康で生き生きと暮らせる地域社会を目指します。
実施主体	市町、保健所、医療保険者、医師会、食生活改善推進員等

市町

【鴻巣市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	特定健康診査受診者数8,083名 特定保健指導実施者（事業継続中のため初回面談修了者＋初回面談予定者）130名 糖尿病性腎症重症化予防事業の保健指導実施者15名	・特定健診は令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響で受診率が大幅に低下した。令和3年度から少しずつ受診勧奨を実施しているが以前のような受診率には程遠い状況にある。 ・特定保健指導は、新型コロナウイルス感染症の流行以前より実施率がずっと伸び悩んでいる。様々な勧奨を実施しているがなかなか上がらない。	特定健康診査受診者数10,000名（受診率50%）目標 特定保健指導実施者（事業継続中のため初回面談のみの実績）200名目標 糖尿病性腎症重症化予防事業の保健指導実施者30名目標
② 食育の推進	令和3年度食育講演会 テーマ「上手に食べて動いて元気になろう」 R3.8.26実施 50名参加 男性料理教室 2日間コース 3回 延べ26名参加	緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の影響で前日や当日のキャンセルが多数出た	令和4年度食育講演会 テーマ「睡眠と食事の深い関係」 R4.10.12実施予定 男性料理教室 2日間コース 3回 実施予定
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	・県ヘルスアップ支援事業による特定健診未受診者勧奨・特定保健指導未利用者勧奨事業を実施。特定健診は、受診券発送者の中で優先順位の高い対象者へ勧奨通知を送付。特定保健指導は利用券発送者全員へ勧奨通知を送付。 ・市独自で40～44歳の方へ受診勧奨通知を送付。 ・特定健診受診勧奨通知を送付していない方で電話番号を取得している919名へ電話勧奨を実施。 ・特定健診受診プレゼントキャンペーンの実施。	令和2年度中止や規模縮小していた特定健診の受診勧奨を令和3年度より少しずつ実施するようになったが、それだけでなく新しい方法等効果的な方法を更に検討する必要がある。	・県ヘルスアップ支援事業による特定健診未受診者勧奨・特定保健指導未利用者勧奨事業を実施。 ・市独自で40～44歳の方へ受診勧奨通知を送付。 ・電話勧奨の実施。 ・特定健診受診プレゼントキャンペーンの実施。
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	市内の小中学校で思春期防煙・薬物乱用防止教室を開催。 小中学校19校 2510人に実施	他の学校行事との日程調整が困難なことがある。	市内の小中学校で思春期防煙・薬物乱用防止教室を開催。 小学校13校 中学校3校で実施予定
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	地域包括支援センター（5箇所）でネットワーク会議開催（計10回※内4回書面開催）。生活支援体制整備事業による第1層・2層支え合い推進会議（1層2回※内1回書面開催、2層7回）	連携のため、参加を求めても、職種・所属により、会議の参加が難しい所がある。	地域包括支援センター（5箇所）でネットワーク会議を開催。計10回 第1層・2層支え合い推進会議（1層2回） 移動販売を実施予定
⑥ 健康づくり支援のための人材育成	・のすっこサポーター養成講座2名 ・介護予防リーダー養成講座6名（2回実施）	新型コロナウイルス感染症の影響により、人数を制限して実施	・のすっこ体操サポーター養成講座6～7月実施（全8日間） ・介護予防リーダー養成講座8月実施予定

【上尾市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	・特定健診受診率：40.8%（R2年度法定報告） ・特定保健指導修了率：5.0%（R2年度法定報告）（令和3年度の特定健診及び特定保健指導の受診率等は未確定） ・糖尿病の重症化リスクの高い医療機関未受診者や受診中断者に対する受診勧奨：対象者144人 医療機関受診者数21人（NTTデータ進捗状況報告より） ・糖尿病性腎症のハイリスク者に対し保健指導を実施：対象者230人、修了者数12人（NTTデータ進捗状況報告より）	・40～50歳代の健診受診率の向上 ・特定保健指導未利用者への勧奨 ・糖尿病重症化予防の保健指導利用率の向上	・特定健診の受診勧奨の実施（年2回） ・特定保健指導の利用勧奨の実施 ・特定健診の周知広報の実施 ・糖尿病性腎症重症化予防事業の実施
② 食育の推進	・市内連携会議の書面会議の実施、推進状況等を共有（書面会議、調査各1回） ・食生活改善推進員による市民への地区伝達講習（調理を伴う講話）の実施（4テーマ3回） ・キッズ☆厨房（2回 20組）、幼児食教室（1回 4人） ・食育講演会の実施（1回 42人）	・密な協力関係の構築 ・食生活改善推進員の高齢化	・市内連携会議の実施（1回） ・食生活改善推進員による市民への地区伝達講習（調理を伴う講話）の実施（6テーマ18回） ・キッズ☆厨房（3回）、幼児食教室（1回）
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	・からだ改善！キテ軽運動教室等 15回延74人 ・学ぼう！脂肪を貯めにくくする食事 7回延19人 ・ランチ調理実習 4回延27人	コロナ感染症対策により、中止した回あり。 運動教室は参加者の固定化、高齢化が課題。	・からだ改善！キテ軽運動教室等 19回 ・学ぼう！脂肪を貯めにくくする食事 11回 ・ランチ調理実習 4回

④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	・市ホームページ及び広報あげお(3月号)に記事を掲載 ・受動喫煙のパフレットを保健センターに設置	公共機関、それ以外も含めた具体的対策の実施が難しい。	市ホームページ及び広報あげお(3月号)に記事を掲載
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	関係課(保険年金課、高齢介護課、健康増進課)による庁内連携会議及び作業部会の開催 ・基本方針の策定 ・フレイル予防教室の開催 1コース4日間×3地区	・関係課、関係機関との情報連携 ・医療専門職の確保	・関係課(保険年金課、高齢介護課、健康増進課)による庁内連携会議及び作業部会の開催 ・3地区の公民館によるフレイル予防講座の開催 ・検診結果等からフレイルのリスクの高い対象者への電話栄養相談の実施

【桶川市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	特定健診受診率：40.90% 特定保健指導利用率：10.89% (R4.3末時点)	特定保健指導利用率が低い。	特定健診は6月20日～11月30日で終了。特定保健指導は感染対策を行い個別で実施中。
② 食育の推進	公民館と子育て支援センターを拠点に講座を実施。 桶川公民館「なしジャムづくり」合計10名参加。 駅前子育て支援センター、Cooc広場坂田「離乳食の話」合計親子10組参加。	事業内容および実施回数等を充実させる必要がある。	公民館と子育て支援センターを拠点に講座を実施。
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	30代健康診査後、メタボリックシンドローム予防のための個別保健指導を実施。対象者26名のうち、14名参加。	対象者の個別保健指導参加率を向上させる必要がある。	30代健康診査後、メタボリックシンドローム予防のための個別保健指導を実施予定。
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	小学校5.6年生を対象に防煙健康教室(リモート)を実施。市内1校、129名参加。	成人を対象にした啓発が必要。	小学校5.6年生を対象に市内3校で防煙健康教室を実施。
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	A:全高齢者を対象に、介護予防に関する活動の普及啓発のために、運動、栄養、口腔等の介護予防教室を実施。 参加者数 延2,762人 B:「健康長生きいきいきポイント事業」を実施。 社会参加や生きがいづくりを積極的に支援することにより、高齢者の外出や交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的とする。「登録ぶっく」を申請し、市が指定する健康診査や講座・教室等の対象事業に参加する「参加コース」、体力づくりや食生活改善の自己目標を決めて記録する「自分でチャレンジコース」、市内を散策しお勧めの場所を季節ごとに紹介する「OKEGAWA散策コース」でポイントを貯め、ポイントが貯まると記念品に交換できる。 登録者数 実2,295人。 C:「通いの場 100歳体操」の支援。地域において地域の自主的な取組によって介護予防を進めてもらうため、100歳体操の普及を図り、専門職を派遣する等、立ち上げの支援を実施。また、定期的に理学療法士や地域包括支援センターと連携し、活動の支援を実施。 市の支援団体23団体 D:桶川市保健事業と介護予防の一体的実施事業を令和3年度より開始 ①ハイリスクアプローチ:健康不明者対策として健診・医療・介護の利用がない等の要件に該当する方へ健康に関するアンケートを実施 送付数:128件/アンケート返送数:45通/ 電話による健康相談につながった方:11名 ②ポピュレーションアプローチ:100歳体操を実施している通いの場4箇所(5グループ)を訪問し、フレイル予防講座を実施。 実施回数:連続4回講座×5G=20回、講座受講者数(延):342名	A:介護予防教室への参加者が、令和2年度よりは増加したが、コロナ禍前に比べると参加者は少ない。教室のリピーターが多く、新規参加者が少ない。 B:新規登録者がなかなか増えないため、事業内容の工夫や周知方法を検討していく必要がある。 C:新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、定期的支援が行えなかった。会の担い手の高齢化が進んでいる。 D:課題 ①ハイリスクアプローチ:アンケート送付数に対し返送数が少ない。返送がある方よりも、反応がない方に潜在的な問題があり、支援が必要ではないか。 ②ポピュレーションアプローチ:R3はスモールスタートで、講師も担当課の保健師のみであった。市民の反応やアンケート結果より、フレイルの認知はまだ低く、啓発活動を効果的に地域へ拡大していく必要がある。	A:運動、栄養、口腔、認知症予防等の介護予防教室を実施する。 B:敬老月間にいきいき敬老スタンプラリーを実施予定。新たな周知の場とし、新規登録者を増やす。 C:新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に留意しながら年4回の通いの場へのフォローアップを再開する。 また、介護予防サポーター養成講座を実施し、地域での通いの場の立ち上げを支援する。 D:令和4年度実施計画 ①ハイリスクアプローチ:健康不明者対策を継続。アンケートの反応がない方への再通知および、昨年健康相談につながった方へのフォローを予定。 ②ポピュレーションアプローチ:100歳体操実施の通いの場への訪問を23団体へ拡大。講師に保健師の他、専門職(栄養士と歯科衛生士)を配置した。
⑥ 健康づくり支援のための人材育成	B:「介護予防サポーター養成講座」通いの場 100歳体操の指導者の育成の教室を開催。 参加者数 延142人	B:養成講座終了後、継続的に地域の健康づくり支援のために活動できる人材を増やす必要がある。	B:介護予防サポーター養成講座を実施し、地域での通いの場の立ち上げを支援する。

【北本市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診者数 4,635人 ・特定保健指導終了者数 87人 ・糖尿病性腎症重症化予防保健指導実施者数 9人 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病対策のため、特定健診の受診率60%を目標に受診勧奨をする。 ・生活習慣病対策のため、特定保健指導の利用率60%を目標に利用勧奨する。 ・糖尿病性腎症重症化予防のため、保健指導実施者数の向上を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6/20～11/30まで特定健診実施予定。 ・9月～10月頃特定健診未受診者勧奨実施予定。 ・特定保健指導を10月から実施予定。 ・特定保健指導対象者に対し、通知及び電話での利用勧奨実施予定。
② 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・親子料理教室 中止 		<ul style="list-style-type: none"> ・こどもレシピの作成及び配布
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	<ul style="list-style-type: none"> 【健康診査等】 ・健康診査 92人 ・肝炎ウイルス検診 331人 ・胸部レントゲン検査 7,458人 ・胃がんリスク検診 59人 ・30代までの健康力アップ健診（女性）248人 ・歯科健康診査 193人 【集団がん健診】15日間実施 ・胃がん 1,297人 ・肺がん 1,344人 ・大腸がん 1,609人 ・乳がん 1,107人 ・子宮がん 945人 【個別がん検診】 ・大腸がん 6～12月実施 4,145人 ・乳がん 10～2月 37人 ・子宮がん 10～12月 404人 ・前立腺がん 6～9月 648人 【教室・相談事業】 ・糖尿病予防教室 6日 38人 ・糖尿病予防教室フォローアップ事業 3日間実施 21人 ・他機関依頼講座 1か所 5人 ・30代までの健康力アップ健診（女性）事後講座 2日間実施 9人 ・成人健康相談 随時実施 147人 ・8020よい歯のコンクール 中止 【健康長寿ウォーキング事業】 ・めざせ！毎日1万歩運動 1,573人 ・健康スタンプ事業 延88人 ・健康増進教室参加費用助成金 26人 ・ポピュレーションアプローチ栄養教室 2回 22人 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率の向上。特に初回受診者の受診率向上を図るため、周知方法等の検討が必要。 ・要精密検査受診率及び結果把握率の向上。 	<ul style="list-style-type: none"> 【健康診査等】 ・健康診査、肝炎ウイルス検査、胸部レントゲン検査、胃がんリスク検診を6/21～11/30まで実施 ・30代までの健康力アップ検診を7～9月に集団がん検診と同時実施 ・歯科健康診査 11月実施 【集団がん検診】 ・7月、9月に15日間実施 【個別がん検診】 ・大腸がん 6～12月実施 ・乳がん 10～2月実施 ・子宮がん 10～12月実施 ・前立腺がん 6～11月実施 【教室・相談事業】 ・糖尿病予防教室 2月頃実施予定 ・糖尿病予防教室フォローアップ事業 通年実施 ・30代までの健康力アップ健診事後講座 11月頃実施予定 ・成人健康相談 随時実施 【健康長寿ウォーキング事業】 ・めざせ！毎日1万歩運動 通年実施 ・健康スタンプ事業 通年実施 ・健康増進教室参加費用助成金 通年実施 ・ポピュレーションアプローチ栄養教室 6～10月 4回実施
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届時の禁煙指導、リーフレット配布 ・健康長寿サポーター養成講座 1回 5人 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心が薄い対象者に対してのアプローチについて検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届時の禁煙指導 ・健康長寿サポーター養成講座 4回実施
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援型地域ケア会議を年10回開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立支援・介護予防の観点から多職種の助言を得て、高齢者支援の取組と連携について検討を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年12回開催予定。新型コロナウイルスの感染状況に合わせて、対面/オンラインと使い分けていく。
⑥ 健康づくり支援のための人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防サポーターフォローアップ講座を4回実施。 ・活動支援として3か所、7回の支援を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営スタッフの支援を含め既存の活動団体の介護予防活動の支援を行うことで活性化につながっているため、継続していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーター養成講座6回開催。 ・サポーターフォローアップ講座2回開催。 ・活動支援を80回開催。

【伊奈町】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率 49.4% ・特定保健指導実施率 7.0% ・糖尿病性腎症重症化予防保健指導参加者数 9名 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の受診率は県内上位であるが、特定保健指導・糖尿病性腎症重症化予防の保健指導への参加率が非常に低いため、その向上のための取り組みが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率 59% ・特定保健指導参加率 55% ・糖尿病性腎症重症化予防保健指導参加者数 15名
② 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員協議会による生活習慣病の紹介・伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会メンバーの高齢化 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員協議会による生活習慣病の紹介・伝達
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導における直接指導（面談）27名 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導実施率の低迷 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導実施者数 213名
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法の一部改正に基づく公共施設の禁煙防止対策の実施及びポスター掲示等による制度周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設外（例 共同住宅等）における受動喫煙対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・町ホームページ、広報等を活用した制度周知を実施予定。
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	<ul style="list-style-type: none"> ①NPO団体と介護予防教室「ロコモコール講習会」の開催 2回開催 計14名 ②一体的実施では、健康状態不明者対策（5名に訪問や面談の実施）と通いの場での健康教育・健康相談（3箇所各1回実施）を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ①コロナ禍による感染症対策、参加者・開催回数の減少 ②新型コロナウイルス感染症の影響で、予定通り通いの場へ訪問することができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ①NPO団体と介護予防教室「ロコモコール講習会」を4回開催予定 ②一体的実施では、健康状態不明者対策と歯科健診の結果を活用したフレイル対策、通いの場での健康教育・健康相談を実施予定。
⑥ 健康づくり支援のための人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防体操普及サポーター ①「ロコラジ体操サポーター養成講座」 ②「ロコラジ体操サポーターフォローアップ研修」2回実施 計21名 	<ul style="list-style-type: none"> ①コロナの影響で中止となった ②2グループに分けて開催。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防体操普及サポーター「ロコラジ体操サポーター養成講座」「ロコラジ体操サポーターフォローアップ研修」を開催予定

医師会

【北足立郡市医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	予防プログラムの継続。コロナ禍が収束しない中、密にならないような小規模説明会、講演会の開催。	糖尿病性腎症重症化予防プログラムは継続していたものの、住民説明会は開催できなかった。	特定健診受診率向上のため、広報を利用して周知徹底を目指す。糖尿病のプログラム参加医を増やす。可能であれば講演会を実施する。
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	令和3年度広報の健康一口メモの掲載を継続。講演会の開催も計画。	歯科医師会とも協力して健康一口メモは毎号に継続した。講演会は開催できなかった。	健康一口メモは継続する。生活習慣病の講演会を開催する。
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	諸学会の考えをまとめて禁煙を勧める。	副流煙の問題や、たばこ類似の煙成分に害があり、発売中止となった事例もあるが、日本では問題視はするが、未解決。	学会・厚労省に問い合わせることも考える。
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	高齢者の健康づくりについて、介入により、健康長寿を目指し、NPO法人と協力し、運動を推し進めた。	コロナ禍で運動不足の高齢者の問題が表面化しています。	令和4年度は行政、医師会、NPO法人と共に運動不足となった高齢者のために、運動両方を推し進めます。講演も開催します。
⑥ 健康づくり支援のための人材育成	認知症サポーター養成、ロコラジ体操サポーター養成への協力。	医師会による講演は出来ませんでした。	認知症、ロコラジ体操サポーター養成へ協力していきます。地域カフェ形式サロンでの講演を開催します。

【上尾市医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	上尾市との業務委託契約により実施 ・特定健診受診率：40.8% ・特定保健指導終了率：5.0% ※R3年度法定報告未確定のためR2年度法定報告 ・糖尿病重症化リスクの高い医療機関未受診者や受診中断者に対する受診勧奨：対象者144人 医療機関受診者数21人(NTTデータ進捗状況報告より) ・糖尿病性腎症のハイリスク者に対し保健指導を実施：対象者230人、終了者数12人(NTTデータ進捗状況報告より)	・特定保健指導を実施する医療機関が少ない。 ・検診実施 63医療機関 保健指導実施 20医療機関	・特定健診受診率、保健指導実施率の向上及び特定保健指導実施医療機関の増設を目指す。

歯科医師会

【北足立郡市歯科医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	埼玉主催 全国共通がん医科歯科連携講習会 令和3年9月9日 1名参加	歯科医師会会員、県民への周知・啓発をさらに図る必要がある	埼玉主催 生活歯援プログラム推進関係研修会受講予定
② 食育の推進			食育推進を目的とした研修会受講予定
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	埼玉主催 成人歯科保健研修会受講 令和4年2月24日 1名参加	歯科医師会会員、県民への周知・啓発をさらに図る必要がある	埼玉主催 成人歯科保健研修会受講予定
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	・桶川北本伊奈地区医師会立准看護学校 禁煙教育講義 令和3年8月23日 講師1名 ・埼玉主催 成人歯科保健推進研修会(禁煙支援) 令和3年1月21日 1名受講	歯科医師会会員、県民への周知・啓発をさらに図る必要がある	桶川北本伊奈地区医師会立准看護学校 禁煙教育 講義および歯と口の健康週間事業等での講演予定
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	埼玉主催 高齢者歯科保健推進研修会 令和3年12月16日 1名参加	歯科医師会会員、県民への周知・啓発をさらに図る必要がある	埼玉主催 高齢者歯科保健研修会受講予定

薬剤師会

【鴻巣薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	11/23鴻巣薬剤師会市民セミナー(鴻巣市共催で実施) 11/3鴻巣市健康まつりにおける糖尿病簡易測定・お薬相談はコロナ禍で中止	開催にあたりコロナ感染予防対策を十分に検討する必要がある	11/20鴻巣市健康フェア(仮題)糖尿病簡易測定50名程度を予定

【上尾伊奈地域薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	健康祭り：コロナ感染防止のため中止		11月 健康祭り（薬剤師会会員有志）骨密度測定、握力測定、SpO2測定、お薬相談
⑥ 健康づくり支援のための人材育成			上尾市健康づくり推進協議会（委員として1名参加）

【桶川市薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	コロナ禍のため活動できませんでした。		市民祭りが開催されるようなら【薬物乱用防止・薬と健康キャンペーン】を行うつもりです。血管年齢測定、骨密度測定、体組成測定、握力測定、血圧測定等

【北本市薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	コロナ禍のため北本まつり中止・未実施 お薬相談、健康相談	測定機器の選択・手配	北本まつり参加予定

保健所

【鴻巣保健所】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 特定健診及び特定保健指導受診率の向上並びに特定保健指導及び糖尿病重症化予防等の充実	管内保健事業担当者会議の開催 6月3日開催 14名出席 保健指導実務者研修会 1月21日開催（zoom） 20名参加	zoomでのオンライン研修とした。 双方向で情報共有できる場の提供も必要。	管内保健事業担当者会議の開催 6月8日開催 17名出席 保健指導実務者研修会 1月頃開催予定
② 食育の推進	①給食施設研修会の実施（資料提供） 対象施設 355施設 ②栄養関係団体支援 総会 1回 19名参加 研修会10月19日開催 24名参加 講義 1回12月15日開催 10名参加	栄養・健康づくりについての 情報提供の場として研修会・講習会の充実を図る必要がある。	①給食施設研修会の実施 ②栄養関係団体支援 ・食生活改善推進員協議会 ・地域活動栄養士会
③ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化	①重症化予防対策事業 会議 1回 14名参加 保健指導実務者研修会 1月21日開催（zoom） 20名参加 ②栄養関係団体支援 総会 1回 19名参加 研修会10月19日開催 24名参加 養成支援 1回12月15日 10名参加	栄養・健康づくりについての 情報提供の場として研修会・講習会の充実を図る必要がある。	①重症化予防対策事業 会議 1回 17名参加 研修会1月頃開催予定 ②栄養関係団体支援 総会 1回 11名参加 合同研修会9月27日開催予定 養成支援 1回12月12日実施予定
④ 禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進	①受動喫煙防止対策実施施設の認証 32施設 ②受動喫煙防止対策に関する相談等対応 90件	禁煙対策・受動喫煙防止対策の推進をするにあたって、効果的な周知方法等の検討が必要。	①受動喫煙防止対策の周知・啓発 ②受動喫煙防止対策に関する相談等対応（随時）
⑤ 高齢者等の健康づくりのための関係機関の連携	管内保健事業担当者会議の開催 6月3日開催 14名出席	関係各課と連携し、情報共有するための時間の確保が必要。	管内保健事業担当者会議の開催 6月8日開催 17名出席
⑥ 健康づくり支援のための人材育成	①健康長寿サポーター養成講座の開催 3回 計11名養成 ②食生活改善推進員合同研修会の開催 1回 24名参加	コロナの感染対策のため、参加者の人数制限を行った。	①健康長寿サポーター養成講座の開催 ②栄養関係団体支援